

(基準様式第2号)

支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和7年10月10日

事業実施地区	若槻東条区
事業名	市民菜園メンテナンス事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 一般社団法人コミわかグリーン倶楽部 (代表者名) 代表理事 笠原 秀次郎 (連絡先) 266-0034

■事業概要（選考委員会の助言を含む）

1. 農園利用者用駐車スペース出入口付近の簡易舗装 2. 区画の境界が不確定になっている個所を明確にするため、19区画の再測量を行い、新たに作成した図面により、境界のくい打ちを行った。 変動があった区画利用者には8年度からの面積と使用料金を通知した。	【事業完了日】 令和7年9月30日 【総事業費】 115,500円 【補助金額】 103,000円
---	--

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

1. 簡易舗装により周辺一般道路への碎石のこぼれや飛び石がなくなったので、周辺通行者や車両、近隣住宅への加害の恐れが軽減された。 2. 再測量により、従来面積に不審のあった利用者様には納得を得ることができた。 また、変動があった区画の利用者には8年度からの面積と使用料金を通知した。
---

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果			○	
特記事項 (評価理由等)	簡易舗装については、効果の永続性に心配はある。			

■今後の取組予定

損失した区画杭は早めの補強を徹底して、区画境界を明確にしておく必要性を痛感したので、逐次メンテナンスを進めていきたい。
---

## 支所発地域力向上支援金 事業評価(若槻支所)

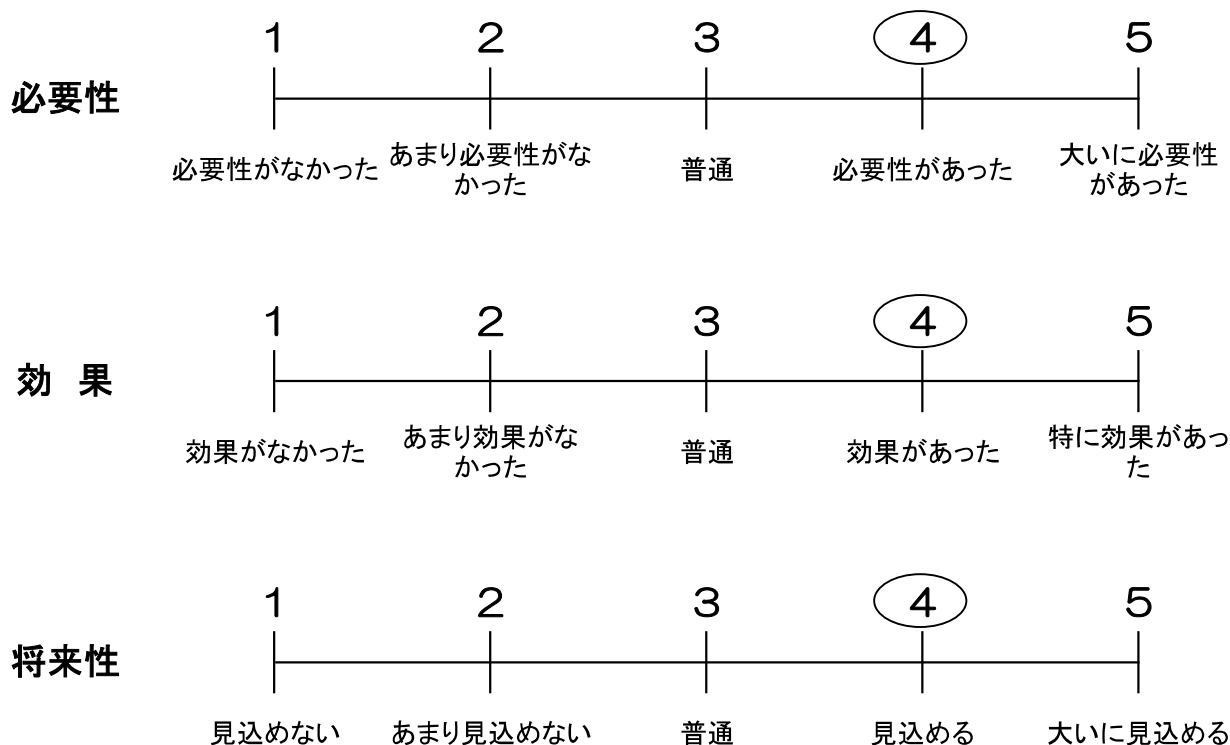
令和7年10月10日

事業名	市民菜園メンテナンス事業
団体名	一般社団法人コミわかグリーン倶楽部

評価項目(選考基準の視点で評価)

事業区分

その他活動



## 支所長の総合評価(次年度以降の活動への助言等)

測量により、農園の区画面積が確定し、利用者の信頼感の向上を図ることができた。

また、農園入り口の簡易舗装化により、周辺通行者や車両、近隣住宅への飛び石被害の軽減を図ることができた。

上記事業により、利用者は安心して農園活動が行うことが可能になり、利用者の増加につながるものと期待します。

今後は、必要に応じて残りの区画の測量を継続して実施する等、引き続き適正な農園の維持管理に努め、地域資源の活用を図ってください。